

# 西阿知だより

平成31年3月 第14号

発行

西阿知学区地域活動促進協議会  
西阿知地区社会福祉協議会

発行責任者 難波 正一

## 具体的な対応の7つのポイント

### ※「まずは見守る」

認知症と思われる人に気づいたら、本人や他の人に気づかれないように、一定の距離を保ち、さりげなく様子を見守ります。近づきすぎたり、ジロジロ見たりするのは禁物です。

### ※「余裕をもって対応する」

こちらが困惑や焦りを感じていると、相手にも伝わって動揺させてしまいます。自然な笑顔で応じましょう。



記憶力や判断能力の衰えから、社会的ルールに反する行為などのトラブルが生じた場合には、家族と連絡をとり、相手の尊厳を守りながら、事情を把握して冷静な対応策を探ります。普段から住民同士が挨拶や声掛けにつとめることも大切です。日常的にさりげない言葉がけを心がけることは、いざというときの確な対応に役立つでしょう。

分かっていても上手く話かけられない人が多く見かけられました。

認知症の人への対応には、認知機能低下があることを正しく理解し、偏見をもたず、認知症は自分たちの問題であるという認識を持ち、認知症の人を支援するという姿勢が重要になります。

西阿知学区で認知症の方、または、疑わしい方を見かけた場合の対応方法などを勉強するために、倉敷西高齢者支援センター・民生委員・愛育委員・すみれ会・各公民館・その他諸団体が3班に分かれ、ふれあい会館・遍照院・西原天神様で認知症の方に扮した方への声の掛け方、対応のしかた等の訓練をしました。

## 徘徊見守り訓練実施



最近は学区外から認知症の方が、よく来られる事例が報告されています。昨年配布した「西阿知だより」に掲載した徘徊ネットワークを活用していただきましたと思います。

徘徊者は一個所に止まらずに徘徊するので、ご近所の方に応援をお願いしながら見守ってあげてください。

いつ、わが身かもしれないと思って・・・

事務局長 難波 正一

※「相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する」  
認知症の人は急がされるのが苦手です。同時に複数の問に答えることも苦手です。相手の反応を伺いながら会話しましょう。相手の言葉をゆっくり聴き、何をしたいのかを相手の言葉を使って推測・確認していきます。

※「相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する」  
認知症の人は急がされるのが苦手です。同時に複数の問に答えることも苦手です。相手の反応を伺いながら会話しましょう。相手の言葉をゆっくり聴き、何をしたいのかを相手の言葉を使って推測・確認していきます。

※「穏やかに、はつきりした話し方で」  
高齢者は耳が聞こえにくい人が多いので、ゆっくり、はつきりと話すように心がけます。早口、大声、甲高い声でまくしたてないこと。その土地の方言でコミュニケーションをとることも大切です。

※「相手に目線を合わせてやさしい口調で」  
小柄な方の場合は、体を低くして目線を同じ高さにして対応します。

※「声をかけるときは一人で」  
複数で取り囲むと恐怖心をあおりやすいので、できるだけ一人で声をかけます。

※「後ろから声をかけない」

※「声をかけるときは一人で」  
複数で取り囲むと恐怖心をあおりやすいので、できるだけ一人で声をかけます。



## 三世代交流会

三世代交流会を始め、もう6年が過ぎました。最初は試験的に新田地区だけで行っていたのですが、今では西阿知学区のいろいろな所から来ていただき盛会しています。

年に4回、5月、9月、12月、3月に開催しています。

毎回趣向を凝らし、どのようなことをしたら子どもたちが喜ぶか、また、親御さん楽しんでいただけるかをスタッフとその都度相談して行っています。

最近はお父さん方の参加も目立つようになってきてうれしいです。ご両親揃っての参加や、おじいちゃんも参加していただいています。

5月は動物の絵や、海の生き物、果物の絵を大きい紙に印刷して、カルタ取りに夢中になりました。また、焼き芋を焼いていただきおいしく食べました。子どもさんの中には焼き芋は初めてという子もいました。

9月は親子で紙飛行機を作ってもらい、それをどこまで遠くまで飛ばせるか競い合いました。また、うちわの上に風船を置いてヨーヨーを回して帰る競争では親子ともに大変苦労したようです。毎回、一番喜ばれるのはパン食の競争です。大人も、子ども、どつもられしそうな顔をしてパンにかじりついています。



12月はクリスマス会です。クリスマスツリーはもちろんですが、天井から壁まで飾り付けを行い、子ども達にはツリーの下のほうに好きな飾りを自分たちで付けてもらいます。また、頭につけるサンタやトナカイはお母さんと一緒に作ってもらいました。サンタクロースやトナカイにプレゼントをもらったり、子ども達は、お菓子の乗ったソリを引き、競争します。

3月は折り紙で「お雛様やかぶと」作りをしたり、新聞を使った「新聞やぶり」をし、破った新聞を丸めて袋に入れボールを作り、球入れをします。好評のパン食の競争で締めくくります。

地域の高齢者の方と、若いお父さん、お母さん達とふれあい、互いに親睦を深めています。

事務局長 難波 正一

## 防犯連合会の活動と今後

西阿知防犯連合の今年も、正月明けから小学校の低学年の登下校時の北門前の交差点で子ども達の横断歩道での誘導に合わせ、青色パトロールも実施するようにしました。これは、防犯の人達も高齢になり、夕方のパトロールは危険となってきた、という関係からも取り入れました。時間を決めると長続きはしないので自由な時間で青パトを行うようにしました。

また、2月には学校の体育館で防犯をはじめ、地域の子どもを守る会の人たちに、子ども達より感謝の気持ちを伝える会に参加をして子ども達の風の日も、雨の日も「見守ってくれてありがとう」の言葉をいただき、うれしい気持ちになり、また頑張るぞという気持ちになりました。

5月には一年生全クラスに朝の学習で、おはようから始まる安全教室を防犯10名で実施して子ども達にしっかりと顔を覚えてもらいました。パトロールをしていても防犯のおじさん「こんにちは」と気持ちよい挨拶をしてもらいパトロールにも力が入りました。今後は入学時点の4月の早い時期に安全教育を実施したいと考えています。

「地域の安全は地域で守る」の言葉をしっかりと念頭に置いて今後もさらに強力にパトロール活動を実施していかなければなりません。また、それには警察署と連携を取りながら、よりすぐ



れた防犯教育を受講しながら防犯員のレベルアップをし、さらにより良いパトロール方法を取り入れていきたいと思っています。

また、地域の「子どもを守る会」の会員も次第に減少傾向にあります。そうした中においても新田地区の「子どもを守る会」の方々は話し合いで順番を決めて毎朝1〜2名で子どもを学校の校門まで送ったり、下校時には校門まで迎えに来たりと、素晴らしい活動をしています。これは各地区が参考にしなければならない活動です。現在は夫婦共稼ぎが多く他人任せの感があり、問題が起きると文句は言うが、若い人たちに言えば出来ないと言ひ、大変むづかしい問題です。

なんとか対策を考えなければならないので警察署の企画課とも相談し、今後は各地域の会合等に署員に講演をお願いし、「子どもを守る会」の大切を認識していただき、会への参加をお願いしたいと考えています。

今後とも防犯活動にご協力よろしくお願い致します。

西阿知学区防犯連合会 会長 狩野 英一



## 地域つくしクラブの活動

つくしクラブは西原のペンギンクラブと片島のさくらんぼクラブが合併して平成29年度より、つくしクラブの名前になり活動しています。親子クラブで0歳〜未就園児までの子ども達、約40名が、お母さん達と毎月参加して皆で一緒に公園で遊んだり、誕生日会、季節の行事、ハロウィン会・クリスマス会など、親子で楽しんでいます。

今年のハロウィン会では、紙コップを使って動くおもちゃを作った後、吊るしてあるお菓子を取りに行きました。家庭で物を作ったりする機会など少ないと思うので、子どもやお母さんの素敵な時間が持たないように思います。

酒津公園では遍照地域子育て支援センターの先生に来てもらって運動会遊びをしました。リズム遊びで身体を動かしたり、パラバルーンやかけっこを楽しみました。パラバルーンでは大きく膨らむと子ども達の中に入ってジャンプしたり、パラバルーンを触ったりする姿もありうれしそうなお声がかけていました。

クリスマス会では、サンタさんがプレゼントを配ってくれます。子ども達は、サンタさんが目の前に現れたので驚く表情もありましたが、プレゼントを直接もらえるとうれしさを目がキラキラしている子ども達が多かったです。



す。その後は、お母さん同士でケーキを食べながら子どもの話をしたり、幼稚園の情報を教えてもらったりして楽しいひと時を過ごしました。

つくしクラブは、月に2回の活動があり、それを通してお母さん同士の交流の場や、友達との関わり、地域との繋がりなどで、明るく元気な子どもに育ててもらえたらと思ひみんなで頑張っています。

西阿知学区という身近な地域と一緒に子育てをしているお母さん達と知り合えて話が出来るといのは、とても心強いことです。子ども達だけでなくお母さんたちにも、ぜひ親子クラブで活動を楽しんでいただきたいです。

興味のある方は倉敷市保健所保健推進室に電話をください。見学なども出来ますので気軽に参加してください。

近藤 美香



## 西阿知学区栄養改善協議会

戦後の食料難の時代、栄養失調の人達や乳幼児の死亡が多発しました。こうした中、地域の婦人たちによる生きるための栄養改善活動が自然発生的に始まり、昭和23年に都窪郡清草村が原から栄養改善標準村の指定を受けると村をあげて栄養改善に取り組み、他町村へも普及していきました。保健所による栄養教室も開始され、まず山陽町に町単位の「栄養改善協議会」が生まれ、昭和59年には全県組織として岡山県栄養改善協議会が創立されました。

全国的には栄養改善教室を終了し、地域で活動するリーダーを食生活改善推進委員(愛称 ヘルスマイト)と呼んでいます。岡山県では全国組織に先駆けて栄養委員として活動していたため、今日でも「栄養委員」と呼んでいます。西阿知学区の栄養改善協議会は昭和42年に結成されました。

現在の活動内容は市からの委託事業としての栄養教室伝達講習会、親子料理教室、男性料理教室等です。

今後の希望としては、倉敷市が行う栄養委員認定講習を多くの方に受講していただき、伝達講習会への参加者が多くなることを希望します。



他の活動としては、文化展で中島学区栄養改善協議会と共同で、喫茶コーナーを担当、また、同日に行っているミニ健康展では、愛育委員の希望で野菜の計り体験をし、持ち帰りを公民館ホールで行い、調理



室では生活習慣病予防食、災害食、郷土食、高齢者の食生活向けの低栄養予防食や、健康づくりポスターを展示しました。

食育栄養祭りは、健康福祉プラザで市と各地区栄養改善協議会が主催で毎年12月に開催しています。昨年は38回目でしたが西日本豪雨のため中止になりました。今年度は10月13日(日)に開催されます。

西阿知学区栄養改善協議会は栄養委員が20名前後で、会長、副会長、会計、書記で成り立ち、携わったイベントごとに、組織で年一冊ずつのノートに写真を入れて残しています。

経済的には厳しいものがありますが、西阿知学区社会福祉協議会より活動に補助をいただいております。市からの交付金だけでは、栄養委員のプラザへの交通費や親子料理教室・男性料理教室の試作費で消えてしまいます。

食料難の時代から飽食の時代へ、昭和、平成、5月には新年号へと変わっていきます。超高齢化の時代へ突入していきます。

学区の栄養改善協議会では、保健所の栄養士さんが時代のニーズに応じて献立を作成した料理を地域の皆さんで楽しんで作り、よりクオリティの高い食生活の一助になればと願っています。

西阿知学区栄養改善協議会 会長 岩部信子

## 熊野神社夏祭り奉納点燈会

私たちが暮らす西阿知学区には、伊邪那岐命などをお祭りする熊野神社があります。熊野神社では毎年8月1日に夏祭りが行われますが、古くより子どもたちの習字や絵などを奉納する点燈会という行事が行われてきました。点燈会を通して子ども達が日頃の学習の成果を発表し、奉納された作品を見学に来る人が集まることで、地域の交流を深めようとするものです。西阿知地区公民館がこの行事を引き継いで、平成30年は、32回目を迎えました。作品は、幼児から高校生、一般の人たちの応募作品に、遍照保育園と西阿知幼稚園の園児の作品を加え、毎年200点を超える力作が集まります。点燈会は熊野神社の境内参道に作品を展示し、提灯をぶら下げ点灯します。その淡い灯りが作品を夕闇に浮かびあがらせ、幻想的な雰囲気 연출し、素晴らしい作品をより一層際立させます。



しかし、平成30年の昨年は7月初めの西日本豪雨により、真備地区が大変な災害に見舞われました。そして、他地区の多くの行事の自粛の報道が相次ぐ中、当公民館役員会においても「点燈会を自粛してはどうか」との

意見もあり、議論を重ねました。しかし、作品も集まっており、その作品を地区の皆様には是非ご覧いただきたいとの思いもあり、展示場所を熊野神社境内から西阿知ふれあい会館に変更して実施することとしました。又、展示期間を祭り当日から土曜日・日曜日を含む5日間と

し、お父さん、お母さんをはじめ、できるだけ多くの皆様にご覧いただけるようにしました。

展示期間中は、お孫さんと一緒のお

じいさんやおばあさん、お父さんやお母さんに連れられた子ども達など、120人を超える人々に来場いただきました。自分の友達作品を指差して、お父さんに笑顔で話しかける子、自分や知り合いの方の孫たちの作品を見つけては、喜ぶ女性など、うれしさが伝わってきました。また、祭り当日には浴衣姿の子、お祭りで買ってもらったおもちゃを手にした子なども訪れ、祭りの雰囲気も感じさせてくれました。昨年も230点もの作品が集まり、そして多くの皆様にご覧いただきました。今年はおっと多くの作品が集まり、明るい星空の下で開催できることを、そして、この伝統ある点燈会が未長く続くことを願っています。

最後になりますが、西阿知ふれあい会館では、すみれ会の皆様による「いきいき百歳体操」や「地域ふれあい交流会」などが実施されています。また、地区町内の行事や会議などでも利用できます。お気軽に「西阿知ふれあい会館」をご利用下さい。

西阿知地区公民館長 橋本和夫



## 西阿知学区子ども会

私たち子ども会は、4単位で活動しています。

年に3回学区大会を西阿知小学校で行っています。夏に夏季大会、秋は秋季大会、冬は冬季大会を行います。

12月には地域の方々と一緒に、三世代スポーツ大会をして交流を深めて楽しく活動をしています。今年6月に三世代を行いたくさんのおじいちゃん、おばあさんと一緒にペタンク、ボウリング、グラウンドゴルフをして楽しく過ごしました。そして、毎年2月には餅つき大会をし、餅つきの体験をしたり、交通安全の勉強をしたり参加した方々と一緒にゲームをしたり、お餅を食べたりと楽しく活動しています。子ども達はこの活動を通していろいろな事を学んだり、協力し合って活動しています。

## ☆西阿知東子ども会



秋には熊野神社の秋祭りで子どもみこしを出します。小さい子どもから小学5年生まで保護者の方々と一緒に一生懸命みこしを引っぱります。みこしの中で2人ぐらいで太鼓をたたき、上級生の方が笛を吹き、みんなで「ワッショイ・ワッショイ」とかけ声をかけあいながら頑張って地域を練り歩きました。地域の方々には毎年とても

## ☆やまびこ子ども会

冬にクリスマス会があります。朝からラウンドワンの後、焼肉トヤマに行きます。どちらも遊ぶこと、肉を食べることはおいしい最高です。次にするのは冬の学区大会です。夏はソフトボールの試合をするんだけど、このときはドッジボールをします。いつもと違うスポーツの試合が味わえるのでとても楽しいです。その次は、餅つき大会に参加します。ここではみんなで交通安全のことについてクイズもあるので交通安全のことがよく知れて勉強になります。そして食べるとほぐたが落ちるくらいおいしい餅がつけます。

その後はお別れ旅行です。いきたい所に行つて楽しいのです。最後は親子大会で、お父さんとお母さんや小学校の時にやっていた中学生や高校生の人も来てくれていつもよりソフトが楽しくできて、最後の試合にピッタリだと思えます。これらのことや、ソフトがみんなと協力してできるので楽しいです。

篠田晃希

## ☆片島子ども会

新しく子ども会に入った子ども達と交流を深める歓迎会では一年生から卒業生、保護者の方まで皆でバーベ



喜んでいただいています。私達にとっては年に一度のこの行事がとても楽しみです。

三宅 利生



宮本 翔真

## ☆阿知松子ども会

夏にキャンプに行くことが多いです。去年は、美星町に行きました。天気が悪く星は見ることが出来なかったけど、バーベキューをしたり、プールに入ったりと楽しかったです。

今年は、大雨のため延期になってしまいましたが、カヌーに乗りに行きました。初めての体験で最初は、なかなか前に進むことが出来なかったけどみんな上達して進むことが出来ました。大人から子どもまで皆で楽しく出来る行事を計画し、行っています。

子ども会を通して、いつも地域の方々には子ども会活動にご協力いただき有難うございます。今後とも子ども会活動を見守り頂けたらと思います。

子をして食べたり、ビンゴやフット、フットボール、ドッジボールなどで遊びます。フットの試合をする時も、お父さんやお母さんチーム対子ども達チームで対戦するので、とても盛り上がりとても楽しいです。これからも一緒に楽しめる友達が入ってくれるといいと思います。

6年 上村芽依



社会福祉法人 倉敷連医会  
くらしきれんかい  
連医会倉敷ショートステイセンター  
●在宅介護をされているご家族が冠婚葬祭、行事、旅行、休養などの理由で一時的に介護ができない場合に、利用できるサービスです。  
連医会倉敷デイサービスセンター  
●安全な送迎：福祉車両の台数が多く、車いす・ストレッチャーにも対応できますので、どのような状態の方でも安全に送迎ができます。  
〒710-0805 岡山県倉敷市片島町1057-1  
TEL:086-466-5550 FAX:086-466-7676

いっしょにのうえグループ  
1日1組様貸切ホール  
コープ健康指定店 JIA指定店  
お問合せ 086-486-3000  
〒710-0807 岡山県倉敷市西阿知町359  
ご予約、ご法要承ります。

折込チラシ印刷は 今すぐサイト印刷へ www.3110.co.jp  
SAITO PRINTING CO., LTD.  
サイト印刷株式会社  
本社・工場 倉敷市西阿知町新田405 TEL:086-465-2238代 FAX:086-465-2247  
岡山営業所 〒700-0927 岡山市北区西古松1-5-3 TEL:086-244-3824代 FAX:086-244-3821  
黒石工場 〒710-0035 倉敷市黒石宝崎113-1 TEL:086-427-3110 FAX:086-427-3170

社会福祉法人 秘福社  
特別養護老人ホーム 庄の里  
〒710-0804 倉敷市西阿知町新田405  
TEL:086-465-2238代 FAX:086-465-2247  
岡山営業所 〒700-0927 岡山市北区西古松1-5-3  
TEL:086-244-3824代 FAX:086-244-3821  
黒石工場 〒710-0035 倉敷市黒石宝崎113-1  
TEL:086-427-3110 FAX:086-427-3170

水まわりの事ならおまかせください  
上下水道指定工事店  
有限会社 才才ウチ  
〒710-0806 倉敷市西阿知町西原978-3  
TEL:086-466-3313  
FAX:086-466-1806  
E-mail:gon29@mild.ocn.ne.jp  
携帯:090-2297-2243

名刺・ハガキ印刷  
岡野印刷所  
〒710-0806 倉敷市西阿知町西原1023-6  
TEL:086-465-1326  
FAX:086-465-7042